

(第1-1号様式)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月15日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県大和郡山市横田町81-1

氏 名 株式会社アイ工務店 支社長 居石靖弘

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0743-85-5853

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社アイ工務店 奈良支社
事業場の所在地	奈良県大和郡山市横田町81-1
計画期間	令和5年4月1日～令和5年8月31日

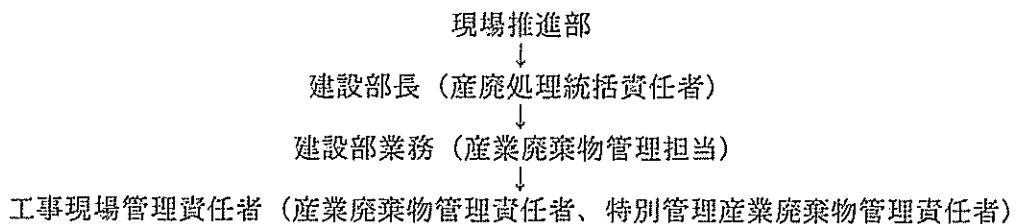
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	06 総合事業場
② 事業の規模	元請完成工事高 436680万円
③ 従業員数	37名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	新築廃棄物→各現場で発生した廃棄物は委託収集運搬にて回収し、委託集積場に集め、処理委託業者にて処理。 解体廃棄物→各現場で発生した廃棄物は委託収集運御暗射にて運搬し、処理委託業者にて処理。

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		別紙参照	
	産業廃棄物の種類			
	排 出 量	t	t	t
(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】		別紙参照	
	産業廃棄物の種類			
	排 出 量	t	t	t
(今後実施する予定の取組)				
施工方法の具体的改善により廃棄物を各工程より削減する。				

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類（コンクリート魂）、木材を分別。
	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記に加え、管理型処分産業廃棄物と安定型処分産業廃棄物とに分別を予定。
②計画	

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和4 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物 の種類
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物 の量
(これまでに実施した取組)	
【目標】	
②計画	産業廃棄物 の種類
	自ら再生利用を行いう 産業廃棄物 の量
(今後実施する予定の取組)	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和4 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物 の種類
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物 の量
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物 の量
(これまでに実施した取組)	
【目標】	
②計画	産業廃棄物 の種類
	自ら熱回収を行いう 産業廃棄物 の量
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物 の量
(今後実施する予定の取組)	

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和4 年度）実績】		
産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)		
【目標】		
産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和4 年度）実績】		別紙参照
産業廃棄物の種類		
全処理委託量	t	t
優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
再生利用業者への 処理委託量	t	t
認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)		
委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、正面による 契約を実施。		

(第5面)

②計画	【目標】		別紙参照
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
可能な限り有料認定処理業者から選定する。再生処理を中心とした産業廃棄物処理業者の選定を促進する。			
※事務処理欄			

令和4年度実績 【産業廃棄物の排出の抑制に関する事項:実績(第2面)】

産業廃棄物種類	麻プラスチック類	木ぐす	金属ぐす	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	陶磁器くず	石膏ボード	ガラスくず等の工作物の新規、改修又は除去に伴って生じた廃棄物	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片	建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	新築系混合廃棄物	がれき類(工作物の新規、改修又は除去に伴って生じた不要物)(土綿含有産業廃棄物)
排出量	13.1t	77.1t	1.1t	261.4t	24.7t	120.9t	63.3t	358.3t	3.0t	115.5t	434.1t	22.1t	45.3t

【産業廃棄物の排出の抑制に関する事項:目標(第二面)

産業廃棄物種類	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	陶磁器くず	石膏ボード	ガラス等工作物の新築、改修又は除去が生じた廃棄物に伴って生じた土砂等	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片	建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	がれき類(工作物の新築、改修又は除去に伴って生じた不要物)(石綿含有産業廃棄物)	
排出量	13.5t	78.0t	1.2t	265.0t	25.0t	122.0t	64.0t	360.0t	3.3t	120.0t	440.0t	23.0t	46.0t

【産業廃棄物の処理の委託に関する事項: 実務(第5面)

【産業廃棄物の処理の委託に関する事項: 目標(第5面)